

生誕一五〇年

# 寺崎廣業とその時代

廣業と共に生きた  
師と仲間と弟子がいた――



前期 平成28年 12月3日(土) ▶ 平成29年 1月9日(月)

後期 平成29年 1月20日(金) ▶ 2月5日(日)

※会期中の休館日 12月29日(木)～12月31日(土)・1月10日(火)～1月19日(木)

開館時間：午前9時30分～午後5時(最終入館 午後4時30分)

観覧料：一般500円(450円)、大学生以下無料 ※要学生証提示

( )内は20名以上の団体及びシルバー料金、障害者手帳をご呈示の方と同伴者1名まで無料

主催：秋田県立近代美術館

共催：ABS 秋田放送

後援：横手市、横手市教育委員会、秋田魁新報社、河北新報社、朝日新聞秋田総局、毎日新聞秋田支局、読売新聞秋田支局、産経新聞社秋田支局、日本経済新聞社秋田支局、NHK秋田放送局、AKT秋田テレビ、AAB秋田朝日放送、エフエム秋田、横手かまぐらFM、エフエムゆーとびあ、FMはなび

お問合せ：秋田県立近代美術館 〒013-0064 秋田県横手市赤坂字富ヶ沢62-46 (秋田ふるさと村内)

TEL 0182-33-8855 FAX 0182-33-8858 E-mail akitamma@rnac.ne.jp Twitter @akitamma

http://www.pref.akita.jp/gakusyu/public.html/

寺崎廣業《復讐歌者》(部分) 1915(大正4)年 (前～後掲図示)

秋田県立  
近代美術館  
5階展示室

# 生誕一五〇年 寺崎廣業とその時代

明治から大正時代を代表する日本画家・寺崎廣業の生誕一五〇年を記念して展覧会を開催します。

慶応二年秋田市に生まれた廣業は、はじめ狩野派の小室怡々齋に、のちに四条派の平福穂庵、南画家の菅原白龍にも出会い、三つの伝統的な画法を学んだほか、明治二十二年に入社した東陽堂で中国や日本の古名画や浮世絵などの版下縮図に取り組み、多様な流派の様式を学んでゆきます。

明治二十三年第三回内国勸業博覧会に出品した「東遊図」が褒状を受けたことをきっかけに他の画家たちと交流を深め、日本青年絵画協会(会頭・岡倉天心)の創立(参加、明治三十年には東京美術学校助教となるなど)中央画壇での存在感を示し始めます。東京美術学校騒動により橋本雅邦や横山大観らとともに日本美術院を創立した後、廣業は東京美術学校教授として復職、さらに日本最初の官設美術展である文展で第一回展より審査委員をつとめました。また、自らの天籟画塾では三百人の門弟を抱えるなど、明治・大正期の日本画壇を支える一人として活躍しました。

本展では、明治後期から大正前期にかけて日本画壇の中心的存在として活躍した寺崎廣業と師や仲間、弟子などの作品を展示し、廣業の人物像や時代背景を俯瞰していただきます。



寺崎廣業 肖像



- 1 横山大観《雲中富士》大正九年頃  
秋田県立近代美術館蔵(後期展示)
- 2 平福穂庵《乳虎》明治二十三年  
秋田県立近代美術館蔵(前・後期展示)
- 3 寺崎廣業《美人読書図》明治二十六年  
秋田市立秋美術館蔵(後期展示)
- 4 川端玉章《山静日長》明治四十年  
宮城県美術館蔵(前期展示)
- 5 下村観山《寒空》大正十二年  
福島県美術館蔵(前期展示)
- 6 寺崎廣業《白馬山人題(山頭雲雲)》大正六年  
秋田県立近代美術館蔵(後期展示)
- 7 松岡映丘《雪路》大正六年頃  
福島県立美術館蔵(前期展示)

## 関連イベント

### ギャラリートーク

会場：5階展示室

期日：12月4日(日)、1月22日(日) 各日午後2時から40分程度

## 同時開催

### 異国へのまなざしー画家たちが描いたものー

会期：10月13日(木)～1月9日(月・祝) 蘭 小田野直武《岩に牡丹》

### Myコレクションー寄託作品のご紹介ー

会期：1月20日(金)～4月9日(日) 蘭 佐竹曙山《松に唐鳥図》1月20日(金)～2月28日(火)

蘭 小田野直武《鱒図》3月1日(水)～4月9日(日)

## お問合せ

### 秋田県立近代美術館

〒013-0064 秋田県横手市赤坂字富ヶ沢 62-46(秋田ふるさと村内)

TEL 0182-33-8855 FAX 0182-33-8858

E-mail akitamma@rnac.ne.jp Twitter @akitamma

http://www.pref.akita.jp/gakusyu/public.html/



## 交通のご案内

### ・JRとバス

JR横手駅東口からバス「ふるさと村行き」でふるさと村下車

### ・乗用車

秋田自動車道 横手インターより3分

### ・高速バス

高速バス湯沢・秋田線「横手インター入口」下車 徒歩10分

※「横手インター入口」は秋田行きは乗車のみ、湯沢行きは降車のみです。

※車いす対応駐車場がございます。ご利用の際は美術館にお電話ください。

